

2020年
8月号
Vol. 72

通信用

暑中お見舞い
申し上げます！

夏本番！猛暑日が多くなりました。連日報道の通り、コロナ感染者がまた増えておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。先日読んだブログで、こんな記事が書かれていました。「コロナ禍で、末期癌で入院していた方々が退院し始めた。最後の言葉を交わせない病院よりも、家族に囲まれた自宅で最期を過ごしたいからだ」と。本人さんのご意向、家族のご意向含めて、本来のあるべき姿に戻ったのかなと思い、悪い面だけでないと感じました。

さて世間では、新型コロナウイルスの詳細情報が見えてきて「目に見えないモノで怖い」という意識から「じっとしていても何もできない。うまく付き合っていくしかない」との意識を持つ人々が増えていると感じます。

私たちも事業者としての感染予防対策はもちろん最優先ですが、「耐えて待つこと」から「この状況下でできることを考えてみよう」と、全ての方針を転換しました。

(※社内では、三密回避、フレックス制度、IT化等も取入れ、勤務可能な状態にしています)

毎日の住宅のインフラを整備する私たちにとって、そのサービスが止まってしまうことは地域のお客様の死活問題にもなります。「知恵を駆使して、コロナ禍での正解をみつけていくこと」が、今一番求められていることかもしれません。また、冒頭の「医療への意識変化」と同様に、私たちの役割も大きく変わってきています。「住宅のインフラ整備」から「暮らしのインフラ」を整える役目。どんな時代であっても『家族が幸せに過ごせる』・・・できることはまだまだたくさんあるような気がします。

雨漏れ、水漏れ、日常の不具合の整備だけでなく、猛暑エアコンのご依頼も、日毎にご相談が増しておりますが、スタッフ一同気を緩めず、安心できる体制にて事業を行っていきます。

さくら代表 吉村 健二

ご案内

■夏季休業

誠に勝手ながら、以下の通り店舗の営業を休業させていただきます。期間中、お客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

休業期間 8/11(火)～16(日)

※8/17(月) 午前9時30分より通常営業開始。

■除菌抗菌サービス



●社長吉村が、さくらの店舗をお試し中！

天然成分由来の除菌剤をミスト状にして隅々まで行き渡る施工が可能です。人体に無害なので、食品を扱う店舗や、安全を求められる施設、小さなお子さまのおられるご家庭にも、安心してご利用いただけるサービスです。まだ試験段階でデータ検証中ですが、安心して暮らしていける環境づくりのお役に立てればと思います。また報告いたしますので、今しばらくお待ちください。(代表 吉村)

■プチイベント計画中！

コロナ禍において、春のさくら祭り、毎月のちょっこりくらぶ、夏の相談会が中止になり、今秋の恒例パナソニック合同展示会も中止のお知らせが届きました。そんな中、お得意様だけでもプチイベントのご案内ができればいいな、感染予防対策を万全に施して少人数でもできないかな？とプランを練っています。府の感染者状況を踏まえての企画となりますが、またご案内いたします。(広報 後藤)

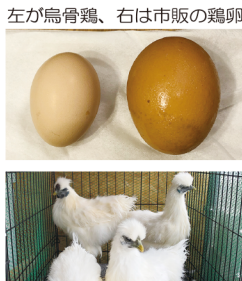
朝、出勤前のきもちいい時間

さくらの男性スタッフ有志で、毎週金曜日の朝7時から、星田駅前のゴミ拾いを実施しています。出勤前の十五分間ではあります、地元の方々に朝のご挨拶をしたり、また温かいお声を掛けていただいたり。コロナ禍であっても「地域みんなで頑張ろう！」という気持ちになります！最近では、顔見知りの方も増え、「僕らも楽しんでやれています。誰が一番大きなゴミを拾ったか？」と競い合ったりしながら…」と笑顔で話してくれました。継続していきます！



*撮影は高瀬さん

烏骨鶏の貴重な卵



さくらにやって来た烏骨鶏のコッコちゃん達がいよいよ卵を産みました！一週間に2〜3個ですが、栄養たっぷりの貴重な卵、スタッフ順番に頂いております！市販の卵と比較すると結構小さいです。お店に来られた時は見ていってください。

聞こえの相談会

8/20(木)

本店：10時～16時

毎月一回お店で開催し、ご好評をいただいています。コロナ禍の影響で延期になっていましたが、ようやく再開いたします！先ずは本店開催のみ。青山店は調整中です。

無料

早口だと聞き取りづらい・・・などちょっと気になったら、まずはお耳の健康診断！



☎要予約！詳しくは別紙ちらしをご覧ください。

株式会社 さくら でんき リフォーム 新築 不動産

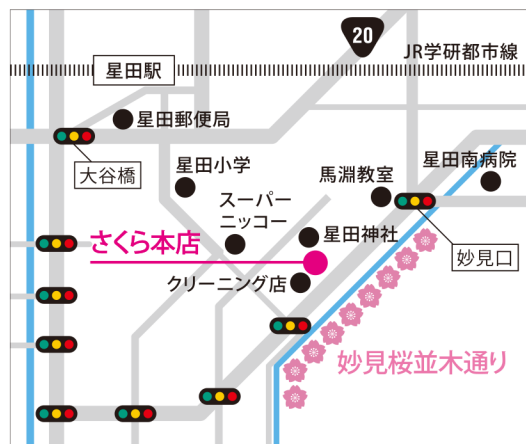
口本店
〒576-0016 大阪府交野市星田2丁目25-1
TEL 072-891-4501 FAX 072-892-1671

交野市さくらリフォーム 検索



さくらHRP

口青山店
〒576-0066 大阪府交野市青山3丁目2-19
TEL 072-845-4580 FAX 072-845-4581



●全社員リモート会議、初めて開催！



●日常の暮らし、おうち困った、できることから。



青山店一周年

■先月撮影。この日は雨。。。入荷した大型家電は配達前なので店頭で置いています！



■改装前の外観。

改装前は地元でも人気のトンカツ屋さんでした。



■改装前の店内です。

■お店の入り口。右側はスタッフエリア。キッズスペースのある落ち着いた商談コーナーがお店の左奥にあります。



さくらパナ坊が見たシリーズ 第7弾！

昨年5月11日、交野の青山に新店舗をオープンして、丸一年と3ヶ月経ちました！

おかげ様で、「近くにこんなお店ができて良かったわ」と言っていただけるようなお客さまも段々と増えてきて、このまま愛されるお店になっていけたらいいなと、日々精進しております。

さて、今回のパナ坊の取材は、出店当初の今だから話せるエピソードや、苦労話のあれこれ、辛かったことや嬉しかったことなど、関係スタッフに聞いてみました。まずは店長、坂東のご挨拶から。



青山店 店長 坂東

----- 青山店、オープンから一年を振り返って -----

月日が過ぎるのは早いもので、昨年5月11日にオープンしてから一年以上が過ぎ、あっという間やったと思うところ、まだ一年と思うところが混じっています。この一年、特にオープン前後の半年間は、目まぐるしく、分からないことだらけで、沢山のメンバーに助けをもらいながら、でも葛藤しながらの毎日でした。

オープン初日。事前にオープン告知をしていたものの、「お客さんはホンマに来てくれるのか？0人だったらどうしよう？」不安がいっぱいで前夜あまり寝ませんでした。この緊張感はおそらく生涯忘れられないだろうと感じています。

しかし、心配をよそにオープン二日間で新規の方6件、お得意様18件のお問合せがありました。「0人でも良い」と強がっていましたが、実際はすごく嬉しかったです。最初の頃は、なんとかウチのお客さんになってもらいたくて、自分が！自分が！と動き回っていました。新人3名と店を構え、新人には同行で仕事を教えよう、お客さんにはウチの良さを知ってもらおうととにかく、必死でした。

朝から晩まで依頼があったら行こう！と思い、夜遅くまで店に居てました。チラシ配りも20年ぶりぐらいに自分の足で歩いて撒いて、地域の特性や裏道とかを知るために、スタッフも一緒に、よう付き合ってくれたと改めて思います。



会議中の青山店スタッフ
左から
藤田・金沢・木下

チラシを撒き始めて直ぐに一本の電話が鳴りました。チラシを見てのご依頼のお電話です。受付が電話を終えた直後、メンバー全員で「やったー！！電話鳴った！！嬉しいな！！」と喜び合いました。ご依頼の大切さを忘れていたわけではないのですが、20年以上仕事をしていく中で、どこかでご依頼の電話が鳴ることが、普通になっていた自分に気がきました。一つ一つのご依頼に今まで以上に真剣に向き合わなければならない、お客さんが居てくれるから自分たちが活躍できる場所があるんや、と強く思いました。

おかげ様で、今では毎月のお問い合わせも多く頂き、世の中でコロナ禍の影響がある中でも、その数は減っていません。むしろ増えています。ホンマにありがたいと思っています。

でも、お得意さんにはご迷惑をおかけしていると思います。「いつでも良いよ！忙しいやろうから、暇な時に来て。」なんて言ってきて、順番に何うと遅くなる場合もあります。ごめんなさい。一年経って、青山店のスタッフも成長してます！僕の代わりに伺わせていただく機会も増えると思います。お待たせしないようにします！

これからも末永くお付き合いさせていただきますよう、よろしくお願い致します。

さくら青山店 店長 坂東真之介

僕が入社した頃はまだ、お店は以前の『とんかつ屋さん』でした。初めて足を踏み入れた時、「ホンマにここ、キレイになるん？」って思っていました。改装工事が始まって日に日に仕上がっていく新店舗を毎日みながら、「自分はここで働くんや」と実感していきました。

5月オープンしてすぐはチラシ撒きの仕事でした。撒きながらのある日の昼食、青山店から歩いて行けるお店に、全員でランチを食べに行っただです。僕は初めてやったんですが、そこの定食!! ほんまにハンパなくデカくて、めっちゃ量多かった!! いまだに記憶に焼き付いていて、前を通るたび初心に戻れる気がします。

「ダッチオープンさん、ありがとうございます！」

お困りごとアドバイザー 金沢

開店して間もない頃から担当してる私部2丁目のお得意様宅へ車で向かう途中、道路の溝で脱輪をしてしまった事がありました。そこは車と自転車のすれ違いもできないくらい狭い道。脱輪で動けない僕の車が、道を完全に塞いでる状態になり、抜け出そうと一人で奮闘していると、ご年配の男性が心配して声をかけてくれました。

「自分がもっと若ければ車を押してあげれるのに、ごめんね」と言って、代わりに抜け出せるアドバイスをたくさんしてくれました。二人で色々試していると、30歳ぐらいの職人風の男性が「自分が車を押します」と言って、年配の男性と一緒に車を押してくれて。おかげで溝から脱出する事ができたんです。もし通りすがりに声かけてくれなかったら、大ごとになってました！お二人には今でもすごく感謝しています。

他にも「大丈夫？」「大変やね」「助けたいけど行かなあかんし、ごめんね」と声をかけてくれる人達や、僕が道を塞いでるにもかかわらず、通る時にみなさん嫌な顔を一切せず、「他の道を通るから大丈夫です」と引き返してくれたり、すごく救われました。脱輪のせいで訪問が遅れたお客様も、事情を説明したら「ウチは全然大丈夫やから気をつけてきてね」と言ってくださって。さくらで一年働いてみて、交野の人の良さをすごく感じる事ができたな、と思います。お困りごとアドバイザー 木下

私はオープン後の昨秋10月に入社しました。まだあまり慣れていない頃に仲良くさせて頂いたお客さまで、お出掛けによく京阪バスをご利用されていて。いつも青山店前のバス停でバス待ちついでにお声掛けくださいました。ちょうど私がお店のウィンドウの飾り付けをしていた時に、

「いつも可愛くしてるよね。そんなキレイにできるんやったらウチの年賀状を頼みたいぐらい」と言っていたことがありました。「いつも見て下さってたんだな」と思うと、とても嬉しかったです。入ってすぐのお客さまだったので、すごく印象深くて。コロナ禍で最近では外出をお控えなのでしょう。「お元気で過ごしかね」と思っています。

青山店受付 藤田



Stay Home

おうち時間が増えて、さくらスタッフのMy Homeにも工夫がうまれました！

■手作りの収納壁



住宅アドバイザーの川口です。古くからのお客様はご存知だと思います。

以前のさくら通信では、「川ちゃんのおさかな日記」と題して、琵琶湖でのバス釣りの奮闘記を連載してました。最近では紙面の都合でたま～にしか載りませんが。大切な釣りの道具がどんどん増えてきて、整理収納するのに、こんなん作ってみました！ただ片づけるだけなら市販のラックでもいいのですが、好きな釣具をいつでも眺められるように工夫しました。ウチは賃貸なので、壁にあまり釘などは刺してなくて、実は全て押しピンでとめています！



約2時間くらいでできました！お気に入り、自己記録を更新した「ルアー」を、ケースに入れて飾っています！見るといつも思い出し興奮が蘇ってくる!!ウチの嫁さんは僕の趣味に無関心なのでノーリアクション！でも部屋が散らかると怒られるので、この収納のおかげで我が家は平和を保たれています！

■僕の作業部屋



住宅アドバイザーの多田です。最初は、僕の趣味である釣具の物置き場が欲しくて、駐輪場の横のスペースに、手作りを始めたんです。間もなく、コロナ禍で在宅ワークになり、仕事モードで集中できる居場所がウチの中になくことに気づき、急遽、仕事部屋に変更しました。壁の木材を鎧張りにし、床はタイルを貼ってみましたが、思ったより上手いきました。現段階で製作6日目、完成は未定です。(笑)作業中はご近所の方に、しょっちゅう声をかけてもらい嬉しかったです。ポチポチ手作りしていつまでたっても、楽しみながらやっています。



いい感じの色♪気に入ってます⇒

